

設計支援委員会結果報告書

平成19年12月4日

岡山市保健福祉局
保健福祉総務課長 様

西日本旅客鉄道(株)岡山支社
総務企画課長

設計支援委員会結果報告書

平成19年11月設計支援委員会に付議した、下記の施設設備整備事業について、結果を報告します。

事業名 (整備概要)	山陽本線高島駅エレベーター新設等 (高島駅において、柵内多目的便所を設置するとともに、移動の円滑化を図るため、エレベーター及びスロープ、2段手摺りを設置)
---------------	--

設計支援委員からの意見

具体化の結果・状況

(多目的便所について)

- ・計画の寸法を教えてください。

(スロープについて)

- ・駅前のスロープは何の目的で設置されるのですか。
- ・視覚障害者がスロープを利用できるようにはなりませんか。

(音響案内設備について)

- ・計画されている音響案内設備は岡山駅と同じ設備ですか。

(点字ブロックについて)

- ・多目的便所からエレベーターに誘導する点字ブロックのルートですが、なるべく直線で誘導できる最短ルートについて検討されましたか。

(その他)

- ・南からの出入りについての計画はありますか。

- ・駅前の駐輪場は狭くなりますか。

- ・エレベーター前にスロープはつきますか。

- ・内法2.4M×2.4Mで計画しています。

- ・ホームに上がるためのスロープです。勾配は1/20です。
- ・視覚障害者のルートとしては既設の階段をご利用いただくことを前提としました。他駅におきましても、階段をご利用いただくルートで統一しております。

- ・改札口の位置を音でお知らせする設備です。階段部分には鳥の鳴き声で位置をお知らせする設備を設置します。

- ・エレベーター前で利用者がお待ちになっている場合も、点字ブロックのルートを安全に利用できるよう計画しました。また、こ線橋下はホームとなっていますので、列車待ちのお客様が滞留することも想定し、本案で計画しました。

- ・岡山市と協議中です。今回のバリアフリー計画とは分けて考えています。
- ・駅に向かって左側の駐輪場については、影響はありません。右側の空スペースは今回の工事で設置するスロープのために無くなります。

- ・フラットです。

